

恵庭商工会議所
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問い合わせください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R6.7月	200	105	25	34	26	20
		52.5【%】	23.8%	32.4%	24.8%	19.0%

（注）※ D.I値（景況判断指数）について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$$D.I = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関する
お問い合わせ先 ～

〒 061-1444
恵庭市京町80番地
恵庭商工会議所 経営支援課

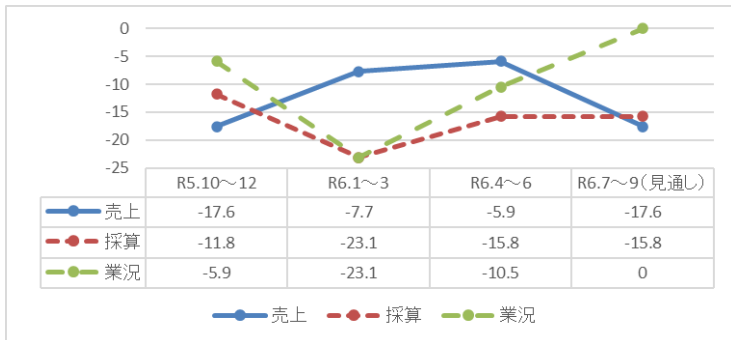
【TEL】
34-1111番

【FAX】
34-0133番

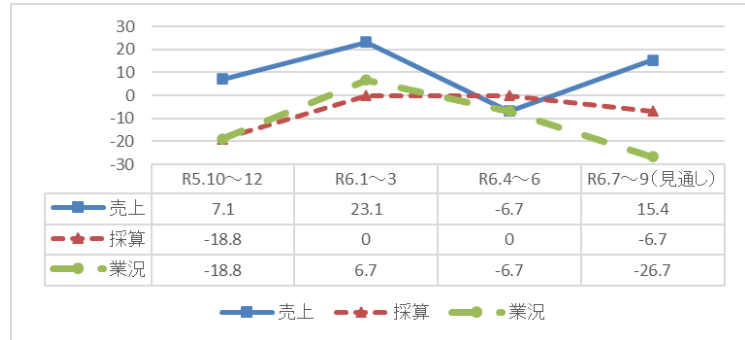
【Eメール】
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別DI 令和5年10月～12月実績、令和6年1月～3月実績、4月～6月実績、
令和6年7月～9月見通し

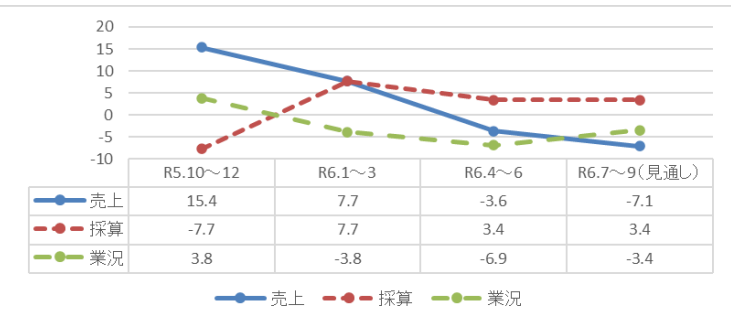
建設業



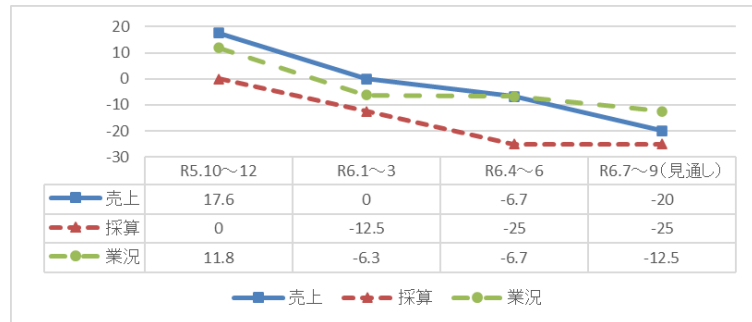
商業



工業



サービス業



【建設業】

- ・新築激減
- ・エアコン工事受注に伴う売上、顧客の増加、材料費の高騰による仕入れ価格増加
- ・昨年同様、技術者不足です。

【工業】

- ・新規物件の受注が重なり順調な滑り出しとなったが、原価もすべてに渡り上昇している。出張が多いので宿泊費の高騰は本当にキツイ。
- ・ラピダス進出により、今後の採用活動にどのように影響が及ぶのか注視したい。
- ・仕入単価は少しずつ上がっています。
- ・売上は増加しているが、円安の影響で原料仕入価格が上昇していて収益が伸びていない。
- ・人手不足の問題、原料高が止まらない問題等。
- ・原材料が高騰しているが価格転嫁できない。従業員の給料も上げ辛く、利益が薄い。
- ・賃上げ、燃料単価が懸念される。
- ・昨年の暖冬の影響で、受注激減となりました。

【商業】

- ・人口が増加すれば良いと思います。
- ・受注量の減少が止まらない。
- ・従業員が集まりにくい。
- ・会社にして資金繰りが大変。思っていたより給料・ボーナス・健康保険等の負担が大きい。
- ・販売先が増えたため、売上は去年より上がっているが、人件費、燃料費の仕入単価の上昇などにより、利益があまりない。また売上を見込んでいたイベント月などが物価高の影響か、客数、単価ともに下がり不振だった。

【サービス業】

- ・計画対比131%、前年比107%、売上は伸びていますが利益が前年比96%と仕入原価の上昇分が転換できず、配送費負担増も加わり更には大手業者との価格競争が激しい。
- ・昨年の停滞感から脱出しつつある。4月以降の動きが活発化している。金利の上昇傾向に、消費者が危機感を持ち、様子見だった人たちが購入に動いている。
- ・仕入単価の上昇は止まった印象。
- ・貸切バス代金の高騰、確保の難しさを一段と感じている。
- ・大幅な売上減少ではないが、人材が不足している分、売上増につながらない。
- ・色々な行事などが増え関連の受注がやや増えて来たような感じがする。

【建設業】

- ・住宅価格の上昇によるユーザー意識が、住宅から離れてきている。地元会社に土地を優先してほしい。
- ・新築減期限
- ・昨年同様、技術者不足です。

【工業】

- ・請求書の電子化などが進んできているが、社内インフラの整備や担当者のスキル向上など新たな問題も発生してきている。
- ・売上の維持、原料仕入価格上昇が引き続き懸念される。
- ・材料の値上げは続いているようで、受注価格を値上げせざるを得ない状況です。
- ・前年並みの気温上昇リスクにより高い原料仕入の恐れがあり、良い状況とは言えない。
- ・賃上げ、燃料単価が懸念される。

【商業】

- ・原材料の高騰が止まらない。
- ・従業員が集まらない。
- ・売上は昨年より見込めそうだが中身はあまりよくないように思われる。仕入れ価格が上がると思うが、その分を販売価格に反映するのなかなか厳しそうな状況。

【サービス業】

- ・第1期同様、物価上昇等による仕入れ単価の上昇は避けられず、人材不足も中々解消できない見込みで、前年同期比で売上は確保できる見込みですが収益が前年割れ予測です。
- ・人員が不足気味、清掃需要はあるが対応できず。
- ・現状変化なし。
- ・仕入単価の上昇は止まった印象。
- ・インバウンド客の増加に伴う、ホテル代金の高騰。
- ・公共工事等に関わる仕事の受注はできているが、体調不良等人材不足が影響大です。
- ・原料（資材）価格の上昇が止まらず影響は出ている。どの業界もそうだが、ここの対策が必要では？
- ・仕入れ価格や人件費の上昇から値上げもやむなし考えている。